

高 新 Shinsho 翔

インターネットトラブル 防止講話

2月19日(木)

県青少年男女共同参画課健全育

成班の梅田明夫さんを招き、「インターネットに潜む危険」について話した。使い方を間違えると加害にも被害者にもなると、出会い系サイトについて説明。わいせつ目的の誘拐、援助交際など、様々な事件に巻き込まれていると述べ、18歳未満は利用してはいけないと強調した。自己紹介のためのプロフ

は「事件が起きてからでは遅い」、他人になりすましたメールには、自分のところで止めること。最後に「どうい結果になるか考えて利用してほしい」と語った。



「先輩が先生」

2月27日(金)

本校の先輩6人を招き、1年

生142人が科目「産業社会と人間」の一環として、講演授業「先輩が先生」を受講した。先輩方が社会に出て仕事をする中で、そのやりがいや苦勞している話を聞くことにより、仕事に対する心構えや適性について学習するのがねらい。先輩のひとりで県商工会連合会長の岡鼻崇さん(38歳)は「クラブ活

動を通じて人との真の交流を学んだ。「人はいつでも今日から新しい人生を始める権限を持っている」と生徒たちに「チェンジ」を呼びかけた。



新翔高等学校第2回卒業式

3月2日(月)

この日、体育館で大きな拍手に迎えられ、厳肅な雰囲気の中で卒業式が挙行された。尾崎校長は式辞で、「君たちは新宮商業高校の生徒として入学した最後の生徒です。試練を経験することで人は大きく成長する。努力していくことが人間らしく生きていくことです」と述べた。在校性を代表して中西秀生君(2年)は「どんなに苦しいこと、つらいことがあっても、この新翔高校で学んだことを思い出し、困難を乗り越え前進して行って下さい」と送辞。これに応え卒業生代表の倉谷和紀君が「母校の名を汚

すことなくまっすぐ生きていきます。仕事に勉学に励んでゆきたいと思えます。」と答辞を述べ、これからの飛躍を誓った。



和歌山大学と教育研究連携協定

2月23日(月)

本校では、昨年7月の神戸夙川学院大学に続いて2大学目。本校は平成18年4月に総合学科に改編し、前年度、2年次の選択科目の一つとして

「観光基礎」を開講。和歌山大学は、本年度観光学部を設置した。今後高校生向けの公開講座の開設。学校行事の共催や後援および協力などで連携していく。調印式のあと、大橋学部長が記念講義した。



3月トピックス

3月2日(月)..... 第2回卒業式

3月4日(水)~10日(火)..... 学年末考査

3月24日(火)..... 修了式